



日本海ガス絆ホールディングス株式会社
日本海ガス株式会社

県内民間事業者として初めて、環境省「地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」に採択されました。

～ 自然災害時における地域の避難場所としてのレジリエンス機能強化 ～

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、日本海ガス絆ホールディングスグループの日本海ガス株式会社（本社：富山市、代表取締役社長：新田 八朗、以下「日本海ガス」）の計画する事業が、県内民間事業者として初めて、環境省の二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金「地域の防災・減災と低炭素化を同時実現する自立・分散型エネルギー設備等導入推進事業」に採択されましたことを以下のとおりお知らせ致します。

記

事業目的：

この補助金は、地域の防災拠点（避難施設等）に再生可能エネルギー設備・蓄電池等を導入し、「災害時のエネルギー供給」と「平常時のCO₂排出抑制」を同時実現する事業を対象とするものです。今回（2018年度補正予算）から初めて民間施設が適用対象となり、日本海ガスを含む16事業者が採択されました。

事業概要：

設置場所	富山市黒崎 405-6 日本海ガスショールーム Prego
設置機器	太陽光発電設備 11.7kW リチウムイオン蓄電池ユニット 11.2kWh
補助率	補助対象経費の1/2
運用開始時期	2019年12月

本事業では、日本海ガスショールーム Prego に、太陽光発電設備（11.7kW）とリチウムイオン蓄電池ユニット（11.2kWh）を設置します。太陽光発電設備で発電した電気を施設内で自家消費し、平常時の電力購入量を減らすとともに、エネルギー起源のCO₂排出量を削減します。また、リチウムイオン蓄電池ユニットに太陽光発電による電気を蓄電し、夜間や停電時に使用することも可能です。

また、富山市の災害時等協力事業所登録制度に基づき、ショールーム Prego を災害時の避難場所として登録することを予定しており、地域住民のみなさまの安全・安心な暮らしに貢献してまいります。

同所には、既に天然ガスエンジンコージェネレーションシステムを設置しておりますが、本事業により、災害時に周辺地域が長時間にわたり停電した場合も、より安定して電気を供給することができます。

日本海ガス絆ホールディングスグループは、今後もCSR活動を継続し地域のレジリエンス向上と低炭素化を推進することで、地球にやさしい環境づくりに貢献してまいります。

以上



日本海ガスショールーム Prego

■リリースに関するお問合せ先

日本海ガス絆ホールディングス株式会社
総務人事部 総務広報グループ 金瀬、清水
TEL : 076-433-1212 / FAX : 076-442-3025

■設備に関するお問合せ先

日本海ガス絆ホールディングス株式会社
4D推進室 牧田
日本海ガス株式会社
総務部 総務グループ 伊東
TEL : 076-443-2630 / FAX : 076-443-2628